

令和8年度全国学力・学習状況調査における結果公表の取扱いについて 瑞浪市教育委員会

本調査の目的である「児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る」ことを踏まえ、教育上の効果や影響等に十分配慮しながら、結果を公表することが重要である。結果の公表の取扱いについて瑞浪市として方針を以下に定める。

1 市町村教育委員会による結果等の公表について

○瑞浪市教育委員会は、瑞浪市立小・中学校全体の結果を公表する。調査結果についての分析結果、並びに調査結果の分析を踏まえた今後の改善方策も発表する。

<理由>

- ①保護者や地域住民に対して学校を設置管理する者として説明責任を果たす。
- ②学校や保護者、地域住民に今後の改善方策を示し、理解・協力を得る。

○瑞浪市教育委員会は、個々の学校名を明らかにした結果の公表は行わない。

<理由> ※調査結果の分析を踏まえた今後の改善方策を示したとしても、

- ①発表により学校間の序列化や過度な競争が生じるおそれがあること。
- ②学校の教育力は「学力・学習状況調査」の結果だけでは決められないこと。校長や教員の力量だけでなく、さまざまな要因が関係していること。
- ③思わしくない結果となった学校の児童・生徒にとって、結果の公表は学力向上に結び付いていかないこと。

2 県教委による結果等の公表について

○瑞浪市教育委員会は、県教育委員会が市町村の状況及び学校の状況について、市町村名・学校名を明らかにした公表を行うことに同意しない。

<理由>

- ①結果を公表するかどうかの権限は第一義的に実施主体の瑞浪市教育委員会にある。
- ②全国結果や県の結果と比較することが基本であり、他の市町村やその学校と比べても意味がない。
- ③県教委は優れた成果を上げている市町村の取り組みを紹介したりすることを通して、全県の学力向上を図っていくことが大切である。

3 学校による調査結果の公表について

○瑞浪市教育委員会は、各学校が自校の結果を公表することについて、その意義を認めない。各学校は自校の結果を公表しない。

<理由>

- ①個々の学校名を明らかにした結果を公表することについては、結果のみが一人歩きし、学校間の序列化や過度な競争を生じる恐れがある。
- ②とりわけ、瑞浪市においては児童・生徒数の少ない小規模校が多く、その年ごとに結果の変動が大きく、各学校が結果を公表することに弊害がある。